



更女いばらき

発行
茨木市駅前3丁目8-13
茨木地区更生保護女性会

編集
茨木地区更生保護女性会



車作にて



ごあいさつ

茨木地区更生保護女性会

会長 山野 右子

令和3年は昨年から続く新型コロナウイルス蔓延に加え、強烈寒波に見舞われ寒い話題ばかりで始まりました。漸く待ち遠しかった春が訪れました。会員の皆様、ご協力、ご支援いただいております諸団体の皆様には変わらないご助成をいただきまして誠にありがとうございます。心よりの御礼と感謝を申し上げます。

我が更女会の令和2年度は当初よりのコロナウイルス感染拡大によって更生保護の集い、総会など殆んどの事業が中止の止むなきに至りました。又、他団体からの事業中止通知も次々と届き、緊急事態宣言が2度も発出される異常事態に、引き籠もり立ち竦む日々でした。

しかしそんな中でも嬉しいこともありました。当初はバザーも開催できず活動資金の心配をいたしました各班长さんのご苦勞と会員の皆様のご厚志により多額の愛の募金を集めることができました。事業の中止による支出減もあり、浪速少年院と市内の3養護施設へ慰問金等をお届けする事もできました。そして、なでしこほっとサロンは殆ど休む事なく開催でき、参加された皆様には色々とお愉しみいただけました。

今後、様々な困難が出来しても我が更女会は女性特有の順応力と前向きな意欲を力に、できる人ができることをできるだけをモットーに社会の一隅の光として活動して参ります。会員の皆様には更女会員の自覚を持って地域社会での各種催しや事業に積極的に参加、協力し、更生保護活動の輪を広げていただきますようよろしくお願いいたします。

自己管理をしっかりして元気で乗り越えて参りましょう。

令和2年度
茨木地区更生保護女性会
総会



本年度の総会は新型コロナウイルス禍の為、異例の郵送にての事業報告、会計報告及び事業計画案、会計予算案の承認という形となりました。

事前の資料作り等は例年通りでしたが、ご来賓へのお断りの通知、会員の皆様へのお知らせや資料配布及び集計等慣れない作業に追われました。幸い役員、理事の皆様のご協力により無事完了。班長の皆様にはご苦勞をお掛け致しましたが「愛の募金」が例年より随分多額に集まり嬉しい驚きでした。

4月21日、役員、理事と集まった委任状を加え、代替総会の成立ということとし、本年度は異例の出発となりました。

更女会 愛の募金

ありがとうございます

バザーの中止により当初は活動資金の心配をしましたが、会員の皆様の温かいご好意で沢山の「愛の募金」が集まり嬉しい悲鳴？の結果となりました。その上事業中止により支出も少なく、11月の役員理事会にて使途の相談をし、関係四施設に2万円ずつをお届けすることに決定しました。四施設には大変喜んで頂き丁寧な御礼のお手紙を頂きました。

つきましては、本年も昨年に準じた形で愛の募金を実施し、ご協力の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。



救世軍希望館

浪速少年院

子供の家

レバノンホーム

1月16日
茨木市更生保護推進協議会より10万円をいただきました。

子どもわいわいネットワーク茨木
創立20周年を迎えて

当ネットワークは平成12年、子どもの虐待事件に心を痛めた吹田子ども家庭センター所長の呼びかけにに応じ、子育て支援と虐待防止を目的として茨木市内の3児童養護施設と、主旨に賛同した民生委員児童委員協議会、私立保育園連盟、更生保護女性会が共同で立ち上げた全国初の民間子育て支援事業です。地域に密着した子育て支援を目指し、市域を北部、中部、南部に分けて3養護施設を各々事務局として、安心して子育てができるように、きめ細かな活動をしています。

南部ブロック記念研修会
「子どもわいわいネットワーク茨木の原点と今後の役割を考える」

10月5日(月)午後2時より福祉文化会館302号室で、新型コロナウイルス感染症予防のため席の間隔を空けて実施されました。

講師に救世軍希望館の前田徳晴顧問、子供の家の輪木恵子顧問、ちとせ学院めぐみの森岩佐弘子園長をお招きし、発足当時のお話を改めてお



後に府民健康プラザ、教育委員会、社会福祉協議会なども加わり官民協働で乳幼児から18才までの子育てをトータルで支援する画期的な取り組みが目され、府にも認められてきました。

近年、社会では子どもの貧困など複雑な課題が多く幅広い活動が求められています。

虐待かな？と思ったら
いちはやく 189
児童相談所全国共通ダイヤル
茨木市児童虐待相談・通告 072-624-8951
子育て相談 072-624-0961
子育てのことひとりで悩まないで



コロナ以前の活動の様子

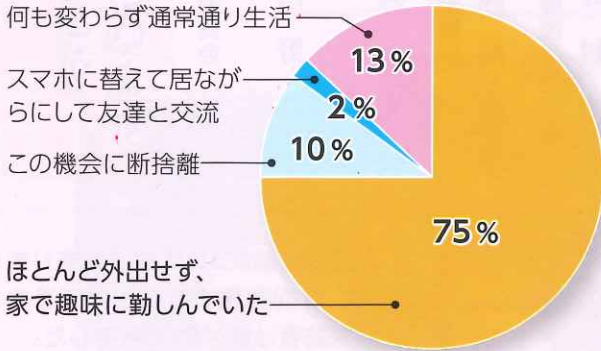
聞きました。また実際に茨木で起こった虐待事件等での対応、現在の子育ての状況等お話いただきました。皆様には「私はこう思うよ。」「頑張ってるね。」と話を聞いて認めてあげる頼りになる「おせっかいおばさん」になってほしいと言われました。

新型コロナウイルス蔓延下家庭内での虐待が増えてきており、また格差社会やネット社会等の問題もあり、今後社会のニーズに合わせて活動を考えていかなくてはならないと思います。



新型コロナウイルス禍での自粛生活についてのアンケート結果

1 どのように過ごしていましたか



3 生活や考え方に変化はありましたか

- 今まで以上に健康について考えるようになった
- 真剣に、地震、災害、ウイルス等の有事に備えようと思った
- 普通の生活が、いかに幸せであるかを考えさせられた
- 三密を避け、私的な事は自粛し、常にコロナ対策を考える事が当たり前の生活になっていた
- おしゃべりがいかにストレス解消になっていたかを思い知った
- 時には煩わしかった人と人との関わりの大切さを感じた
- 一日一日を大切に過ごすようになった
- 趣味は大事だと考えるようになった
- 冠婚葬祭等簡素化でシンプルな生活も良いのではと思うようになった
- まとめ買いをし、なるべく外出をしないようにした
- 公共の交通機関を使う事が少なくなった
- 人脈を広げつつ多忙な日々を過ごしてきたが、静かな毎日楽しめるようになった

2 一番ストレスを感じたことは何ですか

- 会いたい人に会えなくなった事
- 自由に会話も会食もできなくなった事
- 主人と一緒にいる時間が増えた事
- 自営業の経営が悪化した事
- 自分や家族がコロナにうつる事、うつされる事の心配
- この状況を受け入れたのでストレスは感じなかった



会社へは
来ると上司
行けと妻
子は鬼滅
夫婦は亀裂
おうち時間

(第一生命サラリーマン川柳より)

4 今後の更女会活動についてご提案があればお書きください

- スマホのリモート等を利用し、研修会をしてほしい
- 『更女会の趣旨』を理解し、当会でしかできない活動を今一度考える
- 会活動で資金調達するのは、同じ人達の負担になり限界があるので違う方法を考えるべき
- 部会を午前中にし、短時間で効率良く行ってほしい
- 他の団体等と意見交換交流会をしてみてもどうか
- 更女会活動を、もっと一般会員にも周知しイメージアップをしてはどうか
- 総会以外にも会員が集まれる機会を作ってほしい



45人の会員からご回答を頂きました。お忙しい中、たくさんの方々に真摯にご回答を頂き本当に感謝申し上げます。又、紙面の都合上貴重なご意見やご提案のすべてを載せる事が出来なかった事をお詫び申し上げます。ご協力ありがとうございました。



新型コロナウイルス感染症発生の経緯

- 2019年12月 中国武漢で感染確認
- 2020年1月～3月 日本国内で感染者が増加
- 2020年4月7日 緊急事態宣言発出される
- 2020年5月14日 解除される
- 2021年1月13日 緊急事態宣言(11都道府県)発出される

会員募集

茨木地区更生保護女性会は、更生保護と子育て支援のボランティア活動をしています。入会のお申し込みは下記事務局までお願いします。

茨木市健康福祉部地域福祉課
更女会担当 宛
TEL 620-1634
FAX 621-1660

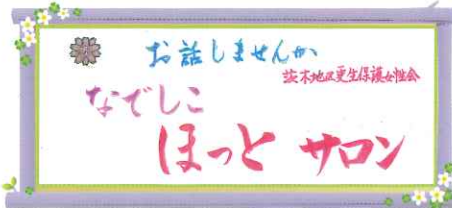
新入会員紹介

難波 千恵子 【14班】

- 大阪更生保護女性連盟会長表彰
野村 由紀子
- 大阪保護観察所長感謝状
諏訪 典子
- 大阪府知事感謝状
岡 光代
- 近畿地方更生保護委員会委員長感謝状
山野 右子



- 毎月第3土曜日 (2、8月はお休み)
- 10時~12時 (11時半受付終了)
- 福祉文化会館 1Fサポートセンターにて



2020年度はコロナ禍ではありましたが、6回実施することができました。来訪者は延べ約60名でした。毎回いろいろな企画で開催されますので、皆様是非ご参加下さい。

6月

バラの花のリース作り
準備、指導して下さいました東さん、ありがとうございました。

7月

マスク作り
その後皆さん、たくさんの手作りマスクを作られたとか。

9月

テーマを決めないお話会
深層心理テストで思いがけない結果が出て、病気や介護の話題へと広がりました。

12月

大迎さんを迎えて
発達障害についてお話をして頂きました。例えが分かりやすく大変参考になりました。

10月

みんな集まれ更女会!
悩みのある方、聞いてほしいことがある方、とっておきの話がある方

11月

書道のお手本拝見!

2月

なでしこほっとサロン通信 第3号発行

あとがき

広報部会では広報誌の編集を始める時期に緊急事態宣言が発出され、部会ができません。例年とは違う部会のやり方を強いられました。紙面を減らし、分担作業で編集に当たりました。

活動報告が無く、会員の皆様にアンケートをお願いしました。沢山の方々にご協力頂き誠にありがとうございました。この集計結果を参考に、なかなか収束しない新型コロナウイルス蔓延下の毎日を無事に乗り切りましょう。そして会員の皆様のご提案に添って更女会活動が一日でも早くできるようお願いいたします。

「更女いばらき」第33号の発行にあたり、ご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

本年も 島原手延素麺 を販売します!

大阪更女連盟よりの推奨品で当会の活動資金になります。少し太めでなめらかな麺です。是非ご協力ください。

追悼

井上 昌子様【13班】
本 咲 三枝子様【6班】

更女会のために長年多大なご尽力をいただきありがとうございました。謹んでお悔やみ申し上げます。